

平成26年度第4回豊川市環境審議会議事録

■日 時 平成27年3月6日（金）
午後1時30分から午後2時40分まで

■場 所 中央図書館 集会室

■出席者

（委員）

藤田 佳久（愛知大学名誉教授）
中島 国輔（愛知県地球温暖化防止活動推進員）
田中みや子（愛知県地域環境保全委員）
米浪 誠（豊川商工会議所 産業基盤強化委員会委員長）
寺部 重人（一般社団法人豊川市薬剤師会会長）
木藤 昇一（ひまわり農業協同組合総合企画部長）
丹下恵美子（エコ☆はじめの一步会計）
小野 孝子（東部生活学校運営委員長）
山口 五月（豊川リサイクル運動市民の会会長）
林 正人（東三河総局県民環境部環境保全課課長）
勝見 富和（豊川保健所生活環境安全課課長）
池田 宏生（豊川市環境部部長）

（事務局）

環境部次長	椎葉 浩二
環境部環境課課長	芳賀 金治
清掃事業課課長	森下 保
環境部環境課課長補佐	中西 明
環境部環境課環境政策係長	近藤真理子

■議 題

- （1）豊川市環境基本計画見直し（案）について
- （2）豊川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）について
- （3）その他

■会議内容

1 議題

- （1）豊川市環境基本計画見直し（案）について

環境課課長補佐 概要説明

・委員からの意見及び事務局回答

（委員）

51 ページコラム 新版豊川の歴史散歩の紹介をしたらどうか。こういう本があって、どこに行けば手に入る、などが書いてあると良い。せっかく良い本なので。

(事務局)

本の紹介は入れることにする。大和の大イチョウは写真が載っているので、出典元のような感じで載せることにする。

(委員) 生涯学習課に行けば手に入る、というのも書いたほうが良い。

(委員) 図書館にもある。

(事務局) 豊川の歴史散歩について、掲載することにする。

(委員) 豊川の面積は増えたのか。

(事務局) 現在のところ、電子地図で計ったら増えた、という情報しかない。

(委員) 41ページ、ホタル生息マップについて、蒲郡、田原、新城はホタル生息マップを公表しているが。

(事務局) 保護団体の一部が、大事に保存しているので場所を公表して欲しくない、とのこと。マップを掲載するのは控えたい。

(会長) 他にご意見がなければ、この案でいく。

(2) 豊川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）案について

環境課環境政策係長 概要説明

・委員からの意見及び事務局回答

(委員) この計画とは直接関係がないかもしれないが、22ページについて、コミュニティバスで自宅と駅がつながっていればもっと利用が促進される。公共交通機関の利用を増やすためには、利用者が駅までどうやって来ているのかを調べる必要がある。

(事務局) コミュニティバスは、国府、八幡、小坂井など、基本的に駅を経由するようになっている。

(委員長) バスと駅の時刻表を合わせないと、ただ走っているだけでは利用者は増えない。

(事務局) 今後担当課にもその辺は要請していく。

(委員) 52ページの「省エネ対策に取り組みます」、について、53ページは「省エネルギーの取組を行います」、となっている。

(事務局) 文章の流れの中で、取組を名詞で使うか動詞で使うか、の違いとなってくる。皆が読みやすい表現にしたい。

(委員) 今後国の削減目標が本市の削減目標と大幅に変わってきたらどうするのか。

(事務局) 状況により、再考する必要があるかもしれない。

(委員長) 他にご意見がなければ、この案でいく。

(3) その他

(事務局) ご審議いただいた両計画については、環境基本計画については歴史散歩について、地球温暖化対策実行計画については取り組みます、などの語尾について修正をして答申をしたい。答申の方法については案を作ったので今から配布する。

答申（案）配布

諮問については市長から会長へと諮問したので、答申は会長から市長へとい

うことになっている。この案に2本の計画を添付して答申、という形にさせていただきたい。答申については、会長と副会長より市長にお渡しいただく。皆様には長期に渡り両計画についてご審議いただきありがとうございます。来年度の審議会委員については、3月中にまた依頼をさせていただく。

(委員) 実行計画等の概要版は作成するのか。研修等で利用する場合はもらえるか。

(事務局) 概要版は両計画とも作る予定である。是非利用させていただきたい。

会議終了